

内容のまとめりごとの評価規準

科目名: 数学A

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	場合の数と確率	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数と確率についての基礎的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学 I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象の構造、確率の性質や法則に着目し、場合の数や確率を求める方法を多面的に考察したり、事象の起こりやすさを判断したり、期待値を意思決定に活用したりできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学のよさを認識し数学を活用しようしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
2	図形の性質	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の性質についての基礎的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学 I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の構成要素の関係などに着目し、新たな図形の性質を見だし、論理的に考察したり説明したりできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学のよさを認識し数学を活用しようしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
3	数学と人間の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・数学と人間の活動についての基礎的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学 I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させて考察したり、身近な遊びなどに数学的な要素を見だし、目的に応じて数学を活用して考察したりできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学のよさを認識し数学を活用しようしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
4				
5				
6				
7				
8				

単元の計画

教科名	数学	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名	数学A	教材 題材	教科書		
単位数	2		問題集		
単元名	場合の数と確率				
内容のまとめ	(場合の数と確率)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	図形の性質についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に表現・処理する技能を身に付けるようにする。	図形の性質を見だし、数学と人間の活動との関わりに着目し、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
単元の学習内容	集合・集合の要素の個数・樹形図、和の法則、積の法則				
	順列・円順列と重複順列・組合せ				
	確率の基本性質・独立な試行の確立・反復試行の確率				
	条件付き確率・期待値				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・図形の性質についての基礎的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができる。	・図形の構成要素の関係などに着目し、新たな図形の性質を見だし、数理的に考察したり説明したりできている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。		
主な評価方法	学習活動への取り組み			○	
	課題や提出者の状況	○	○	○	
	テスト	○	○		
配当時間	25時間				
補足等	-				

単元の計画

教科名	数学	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力 ・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名	数学A	教材 題材	教科書	
単位数	2		問題集	
単元名	図形の性質			
内容のまとめ	(図形の性質)			
単元の目標	知識・技能 場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に表現・処理する技能を身に付けるようにする。	思考・判断・表現 論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、数理的に考察する力を養う。	主体的に学習に取り組む態度 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	
単元の学習内容	三角形の性質 円の性質 作図 空間図形			
単元の評価規準	知識・技能 ・場合の数と確率についての基礎的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学 I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができる。	思考・判断・表現 ・事象の構造、確率の性質や法則に着目し、場合の数や確率を求める方法を多面的に考察したり、事象の起こりやすさを判断したり、期待値を意思決定に活用したりできている。	主体的に学習に取り組む態度 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとし、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとし、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	
主な評価方法	学習活動への取り組み			○
	課題や提出者の状況	○	○	○
	テスト	○	○	
配当時間	25時間			
補足等	-			

単元の計画

教科名	数学	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名	数学A	教材 題材	教科書		
単位数	2		問題集		
単元名	数学と人間の活動				
内容のまとめ	(数学と人間の活動)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に表現・処理する技能を身に付けるようにする。	論理的に考察する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
単元の学習内容	約数と倍数				
	1次不定方程式				
	記数法				
	座標の考え方・ゲーム・パズルの中の数学				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・数学と人間の活動についての基本的な概念や原理・法則などを確実に理解している。 ・「数学 I」での学習などを踏まえ、問題発見・解決の過程を一層自立的に遂行できるようにするために、その基礎をなす技能を身に付けることができている。	・数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させて考察したり、身近な遊びなどに数学的な要素を見いだし、目的に応じて数学を活用して考察したりできている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。		
主な 評価 方法	学習活動への取り組み			○	
	課題や提出者の状況	○	○	○	
	テスト	○	○		
配当時間	20時間				
補足等					